

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	草花保育園
活動日時	令和6年8月27日(火)
クラス名(年齢)	ひよこ組(0歳児)
年間テーマ	音の探究活動

1、活動テーマ

<テーマ>

- ・音に興味を持つ

<テーマの設定理由(子どもの姿)>

- ・玩具や手にした物を振ったり投げたりして遊ぶようになった。
- ・手にした玩具を振って音を出すようになった

2、活動スケジュール

- ・木のマラカスを見せ、鳴らして見せる。手に持ち、振ったり投げたりして自分で音を出して遊ぶ

3、環境をデザインする(活動のために準備した素材や道具、環境設定)




- ・木のマラカス

4、探究活動の実践

<活動内容>

- ・遊びの中で保育者がマラカスを見せたり鳴らしたりして興味を持たせる・子どもにマラカスを渡し、見たり振ったりして遊べるようにする
- ・音が出ることに気がつき、振ったりよく聞いて遊ぶ
- ・「音が違うね」等音が違うことを伝え聞かせる

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

子どもの言葉・姿	写真
<ul style="list-style-type: none"> ・保育者がマラカスを見せながら音を出す様子をじっと見て興味を持つ ・耳の近くで音を鳴らしてもらおうとじっとしてよく聴く ・「触ってみたい」と手を出す子もいる ・マラカスを手渡されると感触を確かめたり振ってみる ・音が出ることに気がつき、激しく振る子もいる ・音の違いに気がつく子もいる ・気に入った音のマラカスを欲しがる子もいる ・手拍子に合わせて振ってみる 	  

5、振り返り(振り返りによって得た保育者の気づき)

- ・前回の鈴の入った布の巾着では音の違いに気がつく子がいなかったが、木のマラカスでは音の違いが分かりやすく気がつく子がいた。好きな音がある子はマラカスを選ぶようになり驚いた。音の違いに気がつくことができるので、いろいろな音を楽しむ遊びをしていきたい。